

教員名	鈴木洋昌	所属学科	地域政策学科
<p>【ゼミでは何を学ぶのか】</p> <p>地方自治や行政学の基礎的な知識を得るとともに、実際の自治体等の事例を取り上げながら、その課題や対応について研究していきます。</p>			
<p>【どのように学ぶのか】</p> <p>ゼミでは、自治体や国の行政にかかわる制度理解を前提として、こうした政府の政策がなぜ提案され、だれが決定し、導入されたかという政策過程とともに、政策の実施過程に着目し、研究を行い、卒論の作成につなげていきます。</p> <p>2年生の後半からは、地方自治や行政学のテキストを輪読し、基礎となる制度の理解を進めます。あわせて、地域ごとの特色など理解ができるように、経済産業省と内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局が提供する地域経済分析システム（RESAS：リーサス）の使い方も学んでもらいます。</p> <p>3年生前半は、自治体の活動分野ごとにグループに分かれ、研究を行ってもらい、グループごとに発表してもらいます。その際には、特に政策過程や実施過程への理解を深めていきます。</p> <p>3年生後半は4年生の卒論作成の準備段階として、個々人が研究テーマを設定し、研究を行ってもらい、4年生の卒論作成につなげます。</p>			
<p>【学んだことはどのように生かせるのか】</p> <p>自治体などの政府部門、公的セクターにおいて、政策・施策立案にあたっての基礎的な考え方や知識を得ることができます。公務員などになって地域の政策を考えたい方にはお勧めです。</p>			
<p>【おすすめの入門書・基本テキスト】</p> <p>田村明(1983)『都市ヨコハマをつくる一実践的まちづくり手法』中公新書 童門冬二(1995)『小説 上杉鷹山 上下』学陽書房 城山三郎(1980)『官僚たちの夏』新潮文庫</p>			
<p>【まだ見ぬ君へのメッセージ】</p> <p>大学の4年間はあっという間に過ぎます。いろいろ考えるより、まずはさまざまなことに挑戦してみましょう。見たことのない風景が拡がり、新しい発見があなたを待っています。</p>			